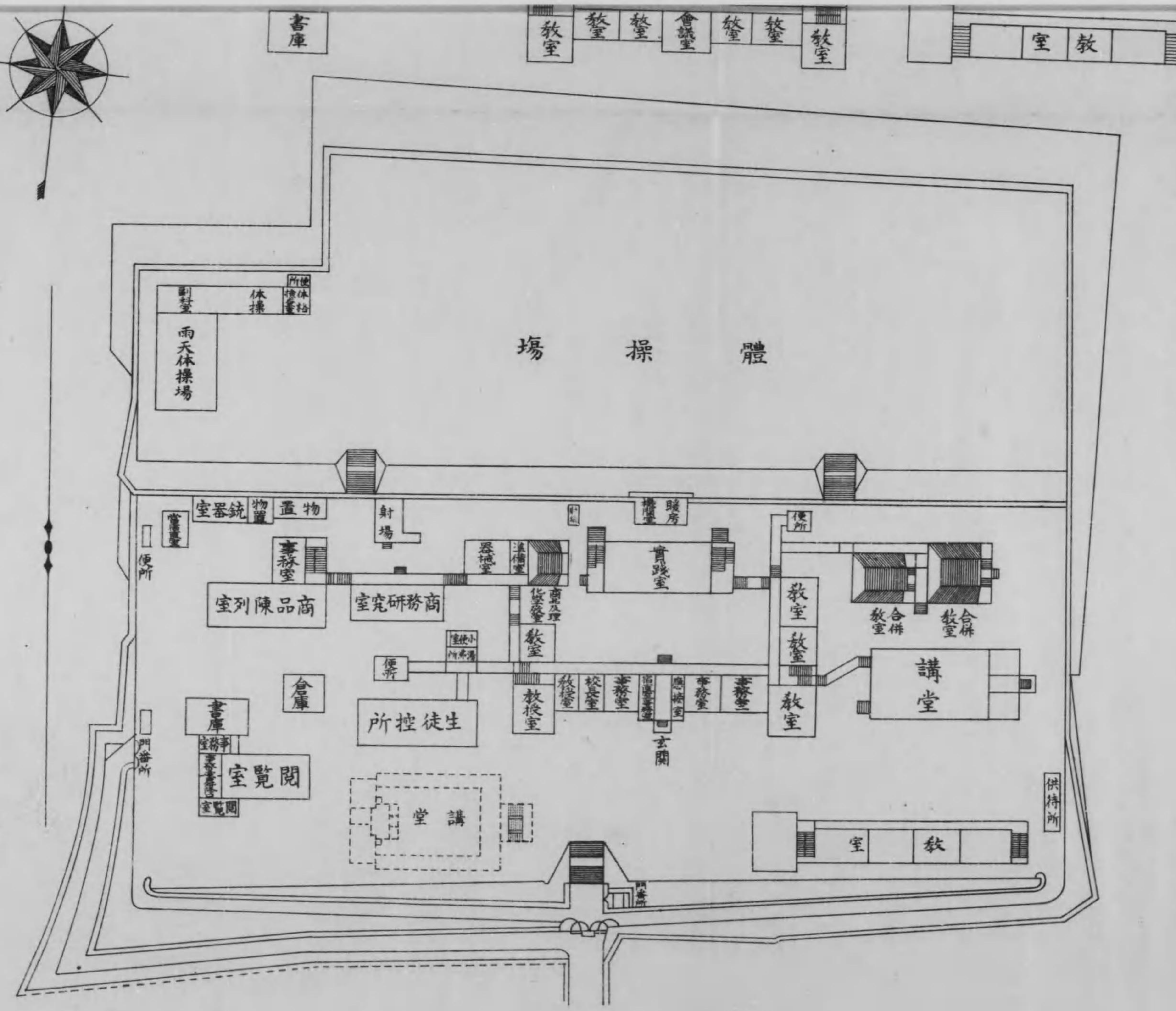
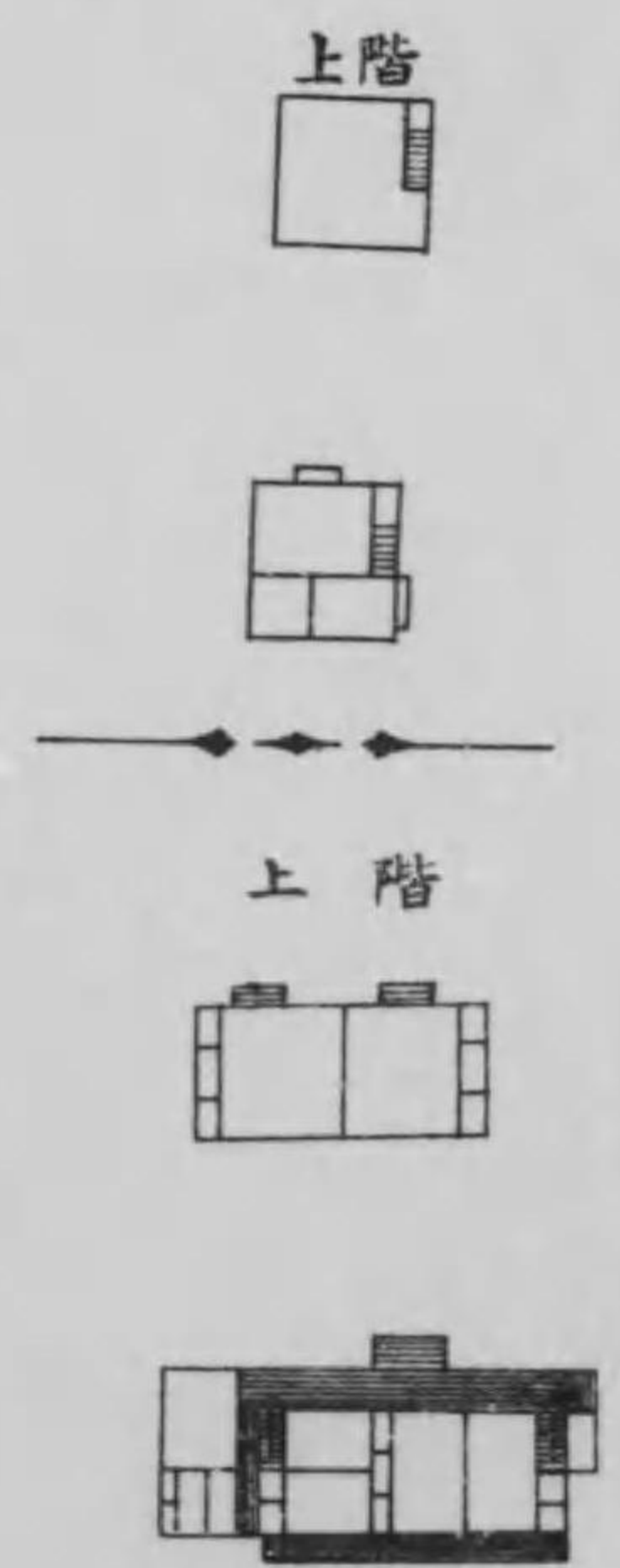


市商業學校配置圖

尺度千分壹



學生會館



書庫

教室 教室 會議室 教室 教室 教室

室教

雨淋操場

體操場

室器銃 物置 物置

射場

膳房

事務室

器機室

實踐室

室列陳品商

室究研務商

貨棧室

教室

教室合併

生徒事務所

教室

教室

講堂

書庫

倉庫

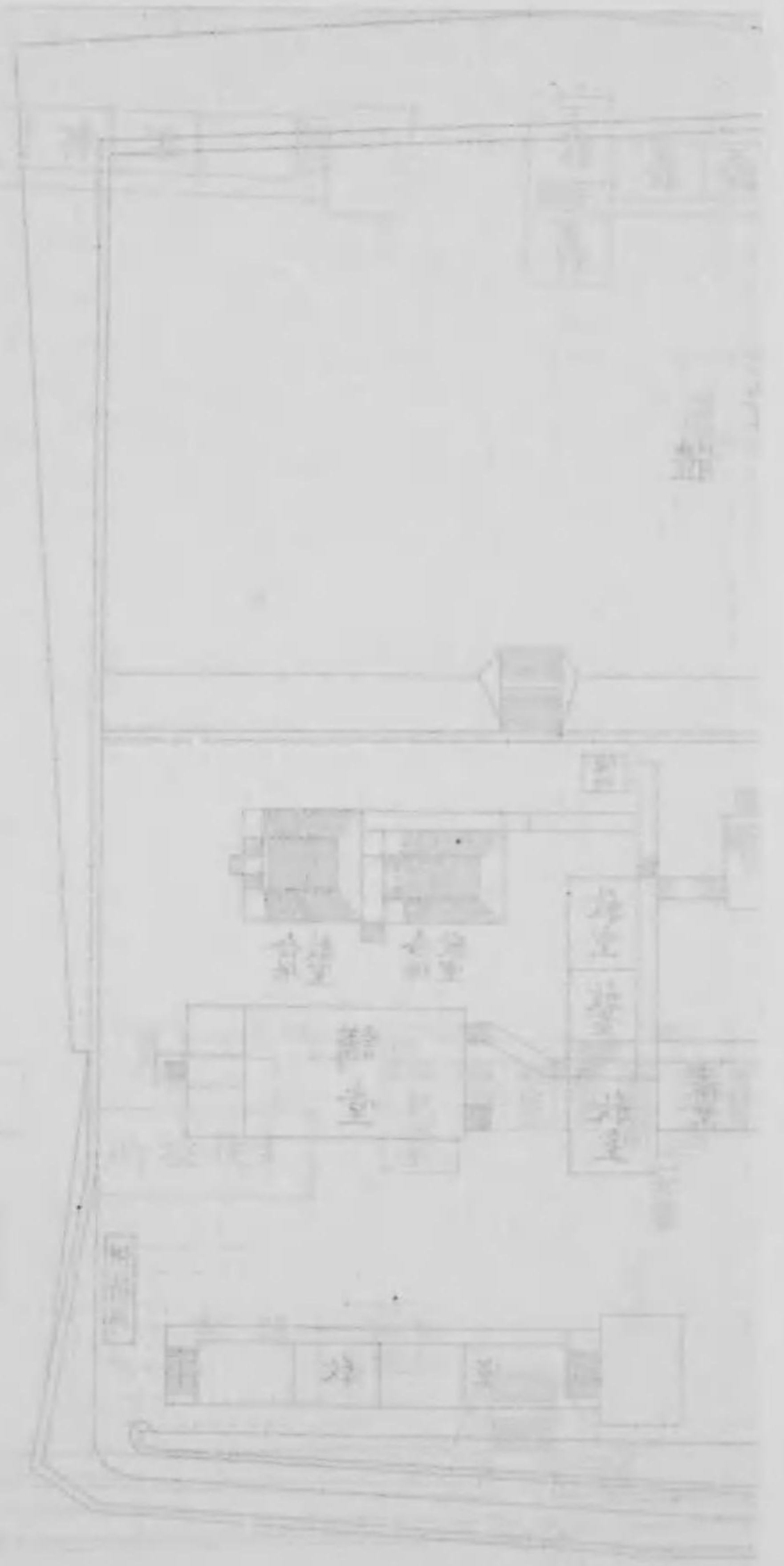
室覽閱

講堂

室教

供持所

學林酒造圖  
一九一〇年



第九章 寄贈

本校ニ於テ開校以來受領シタル各種ノ寄贈ハ圖書八千七百四十四冊商品標本二千五百三十六種公債證書額面壹萬貳千六百圓學生會館二棟其他金錢樹木等ニシテ圖書及商品標本ハ之ヲ以テ獨リ本校教員學生ノ研究資料トナスニ止メスシテ一般公衆ノ觀覽ニモ供シ又金錢其ノ他ノ物件ニアリテモ各其ノ用途ニ從ヒ務メテ寄贈者ノ厚意ヲ空クセサランコトヲ期セリ其ノ重ナル寄贈ヲ舉クレハ左ノ如シ

- |            |                             |                             |           |
|------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------|
| 明治三十六年六月   | 東京市                         | 一 エンサイクロペディア一部              | 限本榮一郎     |
| 同 三十八年三月   | 神戸市                         | 一 大日本帝國政府五分利公債證書 額面壹萬貳千六百圓  | 小寺謙吉      |
| 同 三十八年五月   | 故後購買一氏記念ノ爲友人水島 誠也 總代 前田 卯之助 | 一 關語字書外二十九冊                 | 大塚信太郎     |
| 同 三十九年五月ヨリ | 連                           | 一金五百四拾圓(英語獎勵ノ爲メ毎月若干圓宛學生ニ給與) | 犬塚信太郎     |
| 同 三十九年九月   | 神戸市                         | 一 皇室ノ藩屏 外百一冊                | 神戶市 小野友次郎 |
| 同 四十一年十月   | 東京市                         | 一金五百圓                       | 限本榮一郎     |
| 同 四十二年二月   | 兵庫縣                         | 一 學生會館 一棟(價格千八百五十拾圓)        | 伊藤長次郎     |
| 同 四十二年九月   | 神戸市                         | 一 大日本租稅志外四十九冊               | 額川君平      |
| 大正五年五月     | 神戸市                         | 一金參千圓(獎學費)                  | 鈴木よれ      |
| 同 六年四月     | 東京市                         | 一金壹千圓(獎學費)                  | 各務謙吉      |
| 同 六年四月     | 大阪市                         | 一金壹萬圓(獎學費トシテ毎年壹千圓宛)         | 伊藤忠兵衛     |
| 同 六年四月     | 神戸市                         | 一金六百圓(獎學費トシテ毎年貳百圓宛)         | 神戶市 田村新吉  |

大正六年七月  
一金四千圓(獎學費)  
兵庫縣 久原房之助

大正六年十月一日ヨリ大正七年九月三十日迄ノ重ナルモノ

○圖書

- 一 歐洲最近の社會問題 東京市 桑田 熊藏
- 一 株式年鑑 大正七年 大阪市 野村 德七
- 一 稿無盡の實際と學說 同 同 同
- 一 米價の研究 茨城縣 山田 篤
- 一 戰爭と經濟 神戶市 津村 秀松
- 一 社會と經濟 同 同 同
- 一 經濟原論 神戶市 寶文 館
- 一 經濟學原論 神戶市 飯島 幡司
- 一 金融經濟論 三部 同 同 同
- 一 創業二十年志 東京市 日本勸業銀行
- 一 感情の修養 兵庫縣 谷本 富
- 一 藤公美談 神戶市 進藤道太郎
- 一 熟語英和辭典 神戶市 石丸四五六
- 一 本位英和辭典 東京市 佐藤綱次郎
- 一 國民的戰爭と國家總動員 大阪市 工業教育會
- 一 工場法規實疑解答集 京都市 佐々木勝三郎
- 一 商業簿記提要 上卷 東京市 目賀田種太郎
- 一 米國戰時財政經濟事情 同 小倉 文吉
- 一 資本と產業政策及財政時論 同 同 同
- 一 最新財政學 兵庫縣 古館昌一郎
- 一 憲法提要 上卷下卷 同 同 同
- 一 立憲勸王論 同 同 同
- 一 財政と金融 乾、坤 同 同 同

贈 寄 章 九 第

- 一 向上論 兵庫縣 古館昌一郎
- 一 株式會社論 同 同 同
- 一 經濟哲學の諸問題 同 同 同
- 一 愛山文集 同 同 同
- 一 改銀行論 同 同 同
- 一 地學概論 同 同 同
- 一 天文講話 同 同 同
- 一 海法會誌 第二號 東京市 松波仁一郎
- 一 徳川慶喜公傳 八冊 東京市 松波仁一郎
- 一 錫六環 一名彌勒記 二冊 上 孫 澤 榮
- 一 廣列女傳 四冊 同 同 同
- 一 横山詩集 原章書齋 同 同 同
- 一 横山文集 同 三冊 同 同 同
- 一 刻川詩鈔補編 同 同 同
- 一 刻川詩鈔 二冊 同 同 同
- 一 宋文憲公全集 同 同 同
- 一 戰時株と平和株 大阪市 丹羽 豊
- 一 利涉大川 上海 東亞同文書院
- 一 間島事情 京 城 東洋拓殖株式會社
- 一 南米伯刺西爾ノ最近事情 同 同 同
- 一 征虎記 東京市 山本唯三郎
- 一 青年校會乾二 東京市 花岡 敏夫
- 一 青島經營ニ關スル獨逸ノ諸法令 神戶市 一井 保造
- 一 日本弘道會四十年志 東京市 日本弘道會
- 一 呼吸器疾患 福岡市 九州帝國大學 醫科大學雜誌部
- 一 農産物倉庫論 神戶市 内池 廉吉
- 一 レポート、オプ、ザ、セクレタリー、オプ、ザ、トレンジヤリ 同 同 同
- 一 一九一四 東京市 和蘭公使館
- 一 イエヤー、アツク、オプ、ザ、ネグアランツ、イイスト、イン、テイズ 一九一六 同 同 同

商品標本 金銭

東京市  
 エツクスホータース、デレク  
 トリイ、オア、ザ、ネツア  
 ランツ、インテイズ  
 イエヤー、アツク、オア、ザ、コ  
 トレインウエルス、オア、オース  
 トレイリア  
 米 國  
 シー、エツチ、  
 ニツプス  
 ザ、センセス、アンド、  
 スターテス、デツクス、  
 オフイース、オツタ  
 上  
 東京市  
 鈴木 祥 枝  
 同

○商品標本

横濱市  
 小 泉 種 秋  
 大阪市  
 博進社大阪支店  
 伊藤忠合名會社  
 一紋ホプリン見本  
 一洋紙見本帖  
 一柞蠶絲及黃繭絲

○金 錢

神戶市  
 鈴木 よ 以  
 東京市  
 各 務 謙 吉  
 兵庫縣  
 久 原 房 之 助  
 京 城  
 朝 鮮 銀 行  
 神戶商業會議所  
 神戶市  
 中 迫 恂 逸  
 一金五千圓 (獎學費)  
 一金七百五拾圓(同上)  
 一金參千圓 (同上)  
 一金四百圓 (同上)  
 一金百圓 (同上)  
 一金百五拾圓 (同上)

贈 寄 章 九 第

神戶市  
 下 里 廉  
 神戶市  
 東洋構寸株式會社  
 神戶市  
 阪東式調率合資會社  
 神戶市  
 日本樟腦株式會社  
 神戶市  
 西 中 弘  
 大阪市  
 合資會社參天堂  
 大阪市  
 山 本 發 次 郎  
 大阪府  
 泉 吉 次 郎  
 大阪府  
 南洋貿易株式會社  
 大阪支店  
 大阪府  
 丸 松 合 資 會 社  
 合資會社  
 日本澱粉製造所  
 大阪市  
 吉 田 久 四 郎  
 一金百圓 (獎學費)  
 一金百圓 (同上)  
 一金百圓 (同上)  
 一金五拾圓 (同上)  
 一金五拾圓 (同上)  
 一金五拾圓 (同上)  
 一金五拾圓 (同上)  
 一金五拾圓 (同上)  
 一金五拾圓 (同上)  
 一金參拾圓 (同上)  
 一金參拾圓 (同上)  
 一金參拾圓 (同上)  
 一金參拾圓 (同上)  
 一金參拾圓 (同上)  
 一金參拾圓 (同上)  
 一金參拾圓 (同上)

○建 物

大阪市  
 山 口 治 兵 衛  
 大阪市  
 合資會社大阪製糖所  
 大阪市  
 太 田 卯 兵 衛  
 大阪市  
 黒 川 與 兵 衛  
 神戶市  
 伊 藤 長 藏  
 神戶市  
 山 下 龜 三 郎  
 一學生會館一棟(價格壹萬貳千圓)  
 一射場一棟(價格貳千參百圓)

附 錄

神戸高等商業學校學友會規則

第一章 名 稱

第一條 本會ハ神戸高等商業學校學友會ト稱ス

第二章 目 的

第二條 本會ハ會員ノ親睦ヲ圖リ徳性ヲ養ヒ見聞ヲ擴メ體育ヲ奨メ以テ本校校風ノ美ヲ發揮センコトヲ期ス

第三章 機 關

第三條 本會ノ目的ヲ達センカ爲ニ左ノ諸部ヲ設ケ

- 一 興風部
- 一 講演部
- 一 語學部
- 一 柔道部
- 一 剣道部
- 一 弓術部
- 一 相撲部
- 一 庭球部
- 一 野球部
- 一 端艇部
- 一 編纂部
- 一 陸上運動部

第四條 本會各部ノ豫算ヲ査定シ決算ヲ審査シ會計ノ監査ヲ掌ル爲ニ會計幹事會ヲ常置ス

會計幹事會ハ會計正副幹事長及ヒ會計幹事ヲ以テ之ヲ組織ス

第五條 各部及ヒ會計幹事會ノ細則ハ各部及ヒ會計幹事會ニ於テ之ヲ定メ會長ノ承認ヲ經ヘキモノトス但細則ニ規定ス

ル事項ニシテ他ノ部ニ關聯スルモノアルトキハ豫メ其ノ部ノ合議ヲ經ヘシ

財産管理ニ付テハ會計幹事會細則之ヲ定ム

第四章 會 員

第六條 本會會員ハ通常會員、特別會員ノ二種トス

第七條 本校學生生徒ヲ通常會員トシ本校職員、本校出身者及ヒ本校關係者ヲ特別會員トス

神戸高等商業學校學友會規則

神戸高等商業學校學友會規則

第五章 役員

第八條 本會ノ事務ヲ處理スル爲ニ左ノ役員ヲ置ク

- 一 會長 一名
- 一 副會長 一名
- 一 部長 各部ニ一名
- 一 會計幹事長 一名
- 一 副部長 各部ニ一名 但之ヲ缺クコトヲ得
- 一 會計副幹事長 一名 但之ヲ缺クコトヲ得
- 一 庶務主幹 一名
- 一 出納主幹 一名
- 一 各部委員 若干名
- 一 會計幹事 若干名

第九條 役員ハ左ノ方法ニ依リ之ヲ定ム

- 一 會長ニハ本校校長ヲ推ス
- 一 副會長ハ部長會ニ於テ本校職員中ヨリ選舉ス
- 一 部長、副部長、會計幹事長及ヒ會計副幹事長ハ各部委員及ヒ會計幹事ニ於テ本校職員中ヨリ推舉ス
- 一 庶務主幹及ヒ出納主幹ハ會長之ヲ選任ス
- 一 各部委員及ヒ會計幹事ハ通常會員中ヨリ互選ス其ノ數及ヒ選舉ノ方法ハ會長之ヲ定ム

第十條 役員ハ同時ニ他ノ役員ヲ兼メルコトヲ得但會計幹事ハ部ノ委員ヲ兼メルコトヲ得ス

第十一條 副會長以下ノ役員任期ハ一箇年トシ毎年四月中ニ之ヲ改選ス但補缺ノ場合ニ於テハ後任者ハ前任者ノ任期ヲ

附

錄

繼承スルモノトス

第六章 常務

第十二條 役員ノ常務左ノ如シ

- 一 會長ハ本會ヲ總理ス
- 一 副會長ハ常ニ會長ヲ佐ケ會長事故アルトキハ之ヲ代理ス
- 一 部長ハ其ノ部ニ屬スル一切ノ事項ヲ指揮監督ス
- 一 會計幹事長ハ會計幹事會ニ關スル一切ノ事項ヲ指揮監督ス
- 一 副部長ハ常ニ部長ヲ佐ケ部長事故アルトキハ之ヲ代理ス
- 一 會計副幹事長ハ常ニ會計幹事長ヲ佐ケ幹事長事故アルトキハ之ヲ代理ス
- 一 庶務主幹ハ會長ノ指揮ニ依リ庶務ニ從事ス
- 一 出納主幹ハ會長ノ指揮ニ依リ金品出納事務ニ從事ス
- 一 各部委員ハ部長指揮監督ノ下ニ協力シテ其部ノ事務ニ從事ス
- 一 會計幹事ハ會計幹事長ノ指揮監督ノ下ニ協力シテ幹事會ノ事務ニ從事シ意見アルトキハ各自之ヲ會長ニ開陳スルコトヲ得

第十三條 各部ニ於テ校外者ト連合又ハ對抗競技ヲナサント欲スルトキハ決定前豫メ口頭又ハ書面ニテ庶務主幹マテ申出ヘシ校外者ヲ招聘シテ講演ヲ請ハント欲スルトキ亦同シ

第十四條 各部ニ於テ支出セントスル金額ハ豫メ部長ヲ經テ出納主幹ノ同意ヲ受クルコトヲ要ス

第七章 集會

第十五條 集會ヲ分チテ部長會、會員總會、特別委員會及ヒ各部委員會トス

第十六條 部長會ハ各部部長及ヒ會計幹事長ヨリ成リ副會長ノ選舉其ノ他必要アルトキ臨時之ヲ開ク

神戸高等商業學校學友會規則

第十七條 會員總會ハ會計其ノ他本會ニ關スル重要事項ヲ報告又ハ評決スル爲會長ニ於テ必要アリト認メタルトキ及ヒ特別委員會又ハ會員三分ノ一以上ノ要求アリタルトキ臨時之ヲ開ク

第十八條 特別委員會ハ各部委員中ヨリ一名ヲ、選舉シタル特別委員ヲ以テ之ヲ組織ス但第十九條第二項第二號ノ場合及ヒ第三十三條ノ場合ニ於テハ會計幹事會ヨリモ一名ノ特別委員ヲ出スモノトス

第十九條 特別委員會ハ毎年十二月又ハ翌年一月之ヲ開キ次年度ノ豫算ヲ審議ス

第二十條 集會ノ決議ハ出席員ノ多數決ニ依ル但部長會ニ於テハ各部表決權ヲ有シ缺席者ハ書面ヲ以テ表決ヲナスコトヲ得

第二十一條 各部委員會ニ關スル事項ハ各其ノ細則中ニ之ヲ定ム

集會ノ議長ハ會員總會及ヒ特別委員會ニアリテハ會長各部委員會ニアリテハ部長之ニ當ル

附 錄

第八章 會計

第二十二條 會計年度ハ毎年四月ニ始マリ翌年三月ニ終ル

第二十三條 通常會員ハ會費トシテ毎年度金五圓ヲ四月、九月ノ二期ニ拂込ムヘシ

第二十四條 通常會員ハ入會ノ年入會金貳圓ヲ會費ト共ニ拂込ムヘシ

第二十五條 特別會員ハ入會金及ヒ會費ヲ要セス

第二十六條 本會ノ經常費及ヒ臨時費ハ會費ヨリ支辨ス

第二十七條 各部經常費及ヒ臨時費ノ豫算ハ毎年十一月三十日マテニ各部ニ於テ編成シ會計幹事會ニ提出スヘシ

附 錄

會計幹事會ハ各部豫算ヲ査定シテ總豫算ヲ編成ス

第二十八條 會員ノ入會金ハ積立金トス

第二十九條 寄贈ノ金品ハ第二十七條ノ手續ニ準據シ其ノ目的ニ從ヒテ處分スヘシ但急ヲ要スル場合ニ於テハ當該部長ノ承認ヲ經テ其ノ處分ヲナスコトヲ得

第三十條 各部經常費ノ殘餘ハ會長ノ承認ヲ經テ其ノ部ノ繰越金トナスコトヲ得

第三十一條 前年度決算ハ會計幹事會ヲ經テ揭示其ノ他ノ方法ニ依リ毎年五月三十一日マテニ各部之ヲ報告スヘキモノトス

第三十二條 本規則ノ變更ハ會長ニ於テ其ノ必要ヲ認メタルトキ及ヒ特別委員會又ハ會員三分ノ二以上ノ要求アリタルトキニ限り總會ノ決議及ヒ會長ノ承認ヲ經テ之ヲナスコトヲ得

神戸高商消費組合規約

第一章 總 則

第一條 本組合ハ學校用品及日用品ヲ組合員間ニ分配スルヲ以テ目的トス

神戸高商消費組合規約

第二條 本組合ハ神戸高商消費組合ト稱ス  
 第三條 本組合ノ事務所ハ神戸高等商業學校内ニ置ク  
 第四條 本組合ハ神戸高等商業學校職員並ニ學生生徒ヨリ成ル  
 第五條 本規約ハ總組合員四分ノ三以上ノ同意アルトキニ限り之ヲ變更スルコトヲ得

第二章 出資

第六條 各組合員ノ出資額ハ金壹圓トス

第三章 組合ノ機關

第七條 本組合ニ組合長一名副組合長一名理事九名監事四名ヲ置ク  
 第八條 組合長ハ神戸高等商業學校長ヲ推薦ス副組合長ハ理事ノ互選ニ依リ之ヲ定ム理事六名監事三名ハ組合員タル學生生徒中ヨリ組合員之ヲ選任シ理事二名監事一名ハ組合員タル學校職員中ヨリ組合長之ヲ依囑ス  
 第九條 理事及監事ノ任期ハ一年トス

但重任ヲ妨ケス

補缺選舉ニ依リ就任シタル理事及監事ハ前任者ノ任期ヲ繼承ス

第十條 組合員集會ヲ通常會及臨時會ノ二種トス通常會ハ毎決算期ニ組合長之ヲ招集ス

臨時會ハ左ノ場合ニ組合長之ヲ招集スルコトヲ要ス

一、理事力必要アリト認メタルトキ

二、監事力必要アリト認メタルトキ

三、總組合員五分ノ一以上ヨリ會議ノ目的及其招集ノ理由ヲ示シテ請求シタルトキ

第十一條 集會ノ招集ハ少クモ五日前ニ其會議ノ目的タル事項ヲ示シ一定ノ揭示場ニ之ヲ公告スルコトヲ要ス

第十二條 集會ハ總組合員ノ半數以上出席スルニ非サレハ開會スルコトヲ得ス

附 録

但重大ナル事項ニ非サル限りハ揭示ヲ以テ集會ニ代フルコトヲ得  
 第十三條 集會ノ議長ハ組合長之ニ當ル  
 第十四條 各組合員ノ議決權ハ平等ナルモノトス  
 第十五條 組合長ハ本組合ニ理事以外ノ事務員若干名ヲ置クコトヲ得

第四章 事業ノ執行

第十六條 本組合ハ毎年七月及十二月ニ於テ半期間ノ決算ヲ行フ

第十七條 組合長ハ組合ヲ代表シ且組合ニ關スル一切ノ事業ヲ指揮監督ス

副組合長ハ組合長ヲ補佐シ組合長事故アルトキハ之ヲ代理ス

第十八條 理事ハ本組合ノ事業ノ執行ニ任ス

第十九條 分配品ノ代價ハ理事之ヲ決定ス

第二十條 監事ハ理事ノ職務並ニ金錢物品ノ出納及保管ヲ監査ス

第二十一條 理事ハ毎決算期ノ終ニ於テ其期間ノ業務ニ關スル報告書ヲ調製シ監事ノ監査ヲ經テ總組合員ニ報告スルコトヲ要ス

第五章 計 算

第二十二條 本組合ハ決算期毎ニ其純益金ノ十分ノ一ヲ積立ツルモノトス

第二十三條 本組合ハ決算期毎ニ事務員ニ對シ慰勞トシテ純益金ノ一部ヲ分與スルコトヲ得

第二十四條 前條慰勞金ノ總額ハ役員會ニ於テ之ヲ決定シ組合長之カ分配額ヲ定ムルモノトス

第二十五條 純益金ヨリ積立金及慰勞金其他役員會ノ適當ト認メタル金額ヲ控除シテ尙殘餘アルトキハ之ヲ特別積立金トナスコトヲ得

第二十六條 損失ノ填補ハ先ツ特別積立金ヲ以テシ次ニ積立金ヲ以テス

神戸高商消費組合規約

附 録





大正八年一月九日印刷  
大正八年一月十日發行

神戸高等商業學校

印刷者

神戸市三宮町一丁目三百二十番邸

辻

岩

雄

印刷所

神戸市三宮町一丁目三百二十番邸

明

輝

社

293  
12

293  
別集  
12

293

終

